



## ボッシュが最小サイズハイパフォーマンス気圧センサーを CES 2017 で発表 民生用機器のための優れた高度測定

2017年1月4日

PI 9514 TH/Ho

- ▶ 柔軟性に富み様々な高度測定に適用
- ▶ 精度向上、小型パッケージ
- ▶ 消費電力の低減、魅力的な対費用効果
- ▶ 気圧センサー分野でのマーケットリーダー: 10億個以上を出荷

本日、ボッシュ・センサーテックが  $2.0 \times 2.0 \times 0.75 \text{ mm}^3$  と極めてコンパクトな最小(当社比)サイズ、ハイパフォーマンス気圧センサーBMP380 を発表します。

BMP380 は成長市場であるゲーム、スポーツ、ヘルスマネジメント、そしてインドアおよびアウトドアのナビゲーションといったアプリケーションをターゲットとします。気圧を測定するセンサーがあれば、ドローン、スマートフォン、タブレット、ウェアラブル、その他のモバイル機器は屋内外を問わずその環境において正確に高度の変化を感知することができます。

### 幅広いアプリケーション

この新しい BMP380 センサーは製品設計において卓越した柔軟性を提供し、一つのパッケージソリューションで、容易に既存、及び、将来のアプリケーションに組み込むことができます。

BMP380 が可能にする高度情報により飛行の安定性や着陸の正確性をさらに向上できるという点から、ドローンの高度安定などの分野で活用することができます。これはドローンの操縦を簡易化するため、ドローンをより多くのユーザーに幅広くアピールすることができます。BMP380 はウェアラブルやモバイル機器のカロリー消費量測定の正確性を実質的に向上することも可能です。例えば歩数計での使用では階段を上っているのか下っているのか分かることができます。ランニングやサイクリングを行う場合、坂道が多い環境では特にその効果をより正確にモニターすることができます。このセンサーがスマートフォンやタブレット、ウェアラブルに搭載されれば、屋内外でのナビゲーションやローカライゼーションにおいて、高度データを使って建物内の何階にユーザーが

るかを正確に認識することや、屋外での GPS の正確性をさらに向上するなど、これま  
では不可能であった正確な情報を提供することができます。

### 正確で比類の無い使いやすさ

気圧と温度のデータは搭載されている 512 バイトの FIFO に保存することができます。  
この新しい FIFO と割り込み機能によりデータやメモリへの簡単なアクセスが可能にな  
りました。これにより、使いやすさが格段に向上されただけでなく、フル稼働中電気  
消費量を 1Hz で 2.0 $\mu$ A に低減しています。

このセンサーは既存の製品よりもさらに正確性を増し、その測定範囲も 300 hPa~  
1250 hPa とワイドになっています。実環境でのテストでは温度域 25° C~40° C で相  
対精度 +/-0.06 hPa (+/-0.5m)、温度域 0° C~65° C、300~1100hPa 間での絶対精  
度 +/- 0.5 hPa という結果がでています。

この新しい気圧センサーでは対費用効果の高さと低電力消費が魅力的に統合されて  
います。サイズ 2.0 x 2.0 x 0.75 mm<sup>3</sup>のこの小さなパッケージは新しい産業のベンチ  
マークにしっかりと対応し、既存製品の BMP280 に比べ 1/3 以上小さくなっており、さら  
に柔軟に設計に取り入れることができます。

「このセンサーがあればデザイナーは製品をさらに発展させていくことができるだろ  
うと、大変嬉しく思っています。」と語るのはボッシュ・センサーテックのグローバルマーケ  
ティング副社長であるジャンヌ・フォルジェ。「私たちの製品はその適用範囲、正確性、  
サイズという点で比類の無いものであり、また屋外でのローライゼーションを向上し、  
GPS 信号への依存を低減してくれるものでもあります。」

BMP380 のパワフルな特徴やその信頼性の高いパフォーマンス性能はボッシュが  
MEMS 圧力センサーの製造において積み重ねてきた 10 年以上にも渡る長い経験の  
結果が生み出したものです。ボッシュは MEMS 圧力センサー製造のために全く新しい  
“高度多孔質シリコン膜”(APSM)プロセスを発明し、この技術を 10 億個以上の圧力セ  
ンサー製造に採用しました。今日ボッシュは世界一の MEMS サプライヤであり、気圧セ  
ンサー市場での産業リーダーの位置を君臨しています。

### 販売開始:

センサーは 2017 年第 2 四半期における販路促進のスタートと同時に選択されたカス  
タマーに提供される予定です。

**ES 2017 でボッシュ製品を体験いただけます**(開催地は米国ネバダ州ラスベガス):  
CES 2017 でボッシュは、IoT(モノのインターネット化)が日常生活に浸透し、モノが  
人々のパートナーになろうとしている最先端の状況を紹介いたします。IoT がパーソ  
ナルアシスタントのように、さまざまな場面で人々の暮らしをサポートします。たと  
えばモビリティの改善、未来の都市生活のあり方、スマートホーム、健康管理の効率  
化、効率的な働き方などです。CES 国際家電ショーの出展が 5 回目となる今回、ボ  
ッシュはテーマである「simply.connected」にふさわしい多数のソリューションを展  
示します。

**ボッシュ役員**の記者会見:2017年1月4日(水)9:00 AM - 10:00 AM(現地時間):  
[ボッシュ取締役会メンバーのヴェルナー・シュトルト出席予定](#) (会場: Mandalay Bay South Convention Center, Level 2, Mandalay Bay Ballrooms BCD)

CES 2017 におけるボッシュのハイライトを[ツイッター](#)で紹介: [#BoschCES](#)

**ボッシュのブース**:2017年1月5日(木)~8日(日): Central Hall, #14128

#### ボッシュのエキスパートパネル討論会:

- 2017年1月5日(木)、11:30AM~12:30PM(現地時間): [シンポジウム“MEMS&センサ: 民生用技術のパーソナリゼーション”](#)、セッション“民生電子機器がセンサ産業を導く場所とは?”[シュテファン・フィンクバイナー博士、ボッシュ・センサーテック CEOおよび社長、Venetian、Level 4、Marcello 4501](#)
- 1月6日(金)、3:30~4:30PM(現地時間): [シンポジウム“車両技術”](#)、セッション“自動車インフォテインメント体験の新しい定義”[トルステン・ムラスコ氏、Las Vegas Convention Center N258](#)

報道用写真: [#777000](#), [#777001](#), [#777021](#)

Twitter: [#BoschMEMS](#)

Youtube: [Bosch Sensortec](#)

#### お問い合わせ:

ティナ・ホルストマン  
電話: +49 7121 35-35924

#### 報道関係お問い合わせ担当者:

クリスティアン・ヘーニケ  
電話: +49 711 811-6285

#### ボッシュ・センサーテックについて

ロバート・ボッシュの完全子会社であるボッシュ・センサーテックは、マイクロエレクトロメカニカルシステム(MEMS)及びそのセンサーソリューションを幅広く提供する企業で、民生用機器のコネクショに貢献しています。ボッシュ・センサーテックはスマートフォン、タブレット PC、ウェアラブルデバイス、IoT(Internet of Things)などの用途に最適化された MEMS センサーとソリューションを開発し市場に送り出しています。

ボッシュ・センサーテックの製品ポートフォリオは、慣性センサー(加速度、角速度)、地磁気センサー、環境センサ(気圧、湿度、ガス)と合わせて、ソフトウェアとインテリジェントな機能を組み込んだセンサーです。ボッシュ・センサーテックは 2005 年設立以来その市場における MEMS 技術リーダーとしての地位を築き上げてきました。ボッシュは 1995 年以来世界をリードするパイオニアとして、また MEMS センサーメーカーとして、現在まで 70 億個以上の MEMS センサーを市場へ出荷しております。ボッシュのセンサーは世界のスマートフォンの 4 分の 3 に搭載されています。

詳しい情報は [www.bosch-sensortec.com](http://www.bosch-sensortec.com) および [twitter.com/boschMEMS](https://twitter.com/boschMEMS) をご覧ください。

### 世界の Bosch・グループ概要

Bosch グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2015年の従業員数は約37万5,000人(2015年12月31日現在)、2015年の売上高は706億ユーロを計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。Bosch・グループは、Robert Bosch GmbHとその子会社440社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含む世界的な製造・販売ネットワークは約150カ国を網羅しています。Boschの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界約118の拠点を5万5,800人の従業員が研究開発に携わっています。私たち Bosch・グループはコネクテッドライフに向けたイノベーションの提供を戦略的な目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、Boschはコーポレートスローガンである「Invented for life」-人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。

Boschの起源は、1886年にRobert Bosch(1861~1942年)がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。Robert Bosch GmbHの独自の株主構造は、Bosch・グループの企業としての自立性を保証するものであり、Boschは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。Robert Bosch GmbHの株式資本の92%は慈善団体であるRobert Bosch財団が保有しています。議決権の大半はRobert Bosch工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っており、残りの株式は創業家であるBosch家とRobert Bosch GmbHが保有しています。

さらに詳しい情報は以下を参照してください。

[www.bosch.com](http://www.bosch.com) Bosch グローバル・ウェブサイト (英語)

[www.bosch-press.com](http://www.bosch-press.com) Bosch メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> Bosch・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

[www.bosch.co.jp/](http://www.bosch.co.jp/) Bosch Japan 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/Boschjapan> Bosch Japan 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> Bosch Japan 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> Bosch Japan 公式YouTube (日本語)